

模擬ケアプラン作成実習に必要な書類

項目	チェック (○を記入)
① 目標設定表	
② 沖縄県版共通アセスメント様式一式	
③ 社会資源調査票	
④ 第1表 居宅サービス計画書（1）	
⑤ 第2表 居宅サービス計画書（2）	
⑥ 第3表 週間サービス計画表	
⑦ 模擬ケアプラン作成実習自己評価表	
⑧ 模擬ケアプラン作成実習記録用紙（実習受入事業所用）	
【注意事項】 上記②～⑦の様式について、「実習協力者（利用者）」の氏名は すべて「Aさん」で標記すること 。（個人情報保護のため、個人が特定できないように配慮すること。）	

○模擬ケアプラン作成を行うまでの具体的な流れ

1) 課題分析（アセスメント）

模擬ケアプラン（模擬居宅サービス計画書）を作成するために、実習協力者宅に訪問して、課題分析のための必要な情報収集を行います。沖縄県版共通アセスメント様式を活用して、基本情報に関する項目及び課題分析（アセスメント）に関する項目の情報を収集し・分析し、生活課題（ニーズ）を導き出します。

2) 社会資源調査票の作成

実習協力者宅及び近隣地域を訪問、保険者や社協、自治会、パンフレット、インターネット等から地域のインフォーマル、フォーマルの社会資源の情報を収集します。

3) 模擬ケアプランの作成

上記1)、2)の情報や分析結果をもとに、第1表「居宅サービス計画書（1）」、第2表「居宅サービス計画書（2）」、第3表「週間サービス計画表」を作成します。